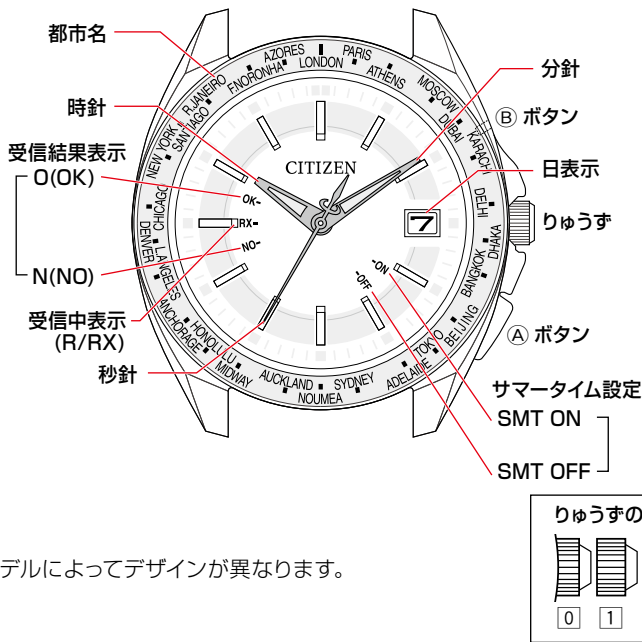


- ・この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- ・充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。📖 H149 取扱説明書

## 各部の名称



- ・モデルによってデザインが異なります。

## 現在の充電量を確認する

1. りゅうずの位置を **0** にする
2. **Ⓐ ボタン**を押す
  - ・秒針が 15 秒ぶん戻る動きをしたら、充電が必要です。
  - ・秒針は、「0 (OK)」または「N (NO)」を指しますが、これは充電のようすとは関係ありません。
3. **Ⓐ ボタン**を押して終了する
  - 現在の時刻に戻ります。
  - ・ボタンを押さなくても、約 10 秒すると自動で現在の時刻に戻ります。

## 電波受信の結果を確認する

- ・この時計は、標準電波を毎日午前 2 時に受信し、時計 / カレンダーを自動で合わせます。午前 2 時に受信できなかったときは、午前 3 時、午前 4 時に再度受信を試みます。

1. りゅうずの位置を **0** にする
2. **Ⓐ ボタン**を押す
  - 秒針が動き、前回の電波の受信結果を指します。

表示	受信結果
O (OK)	受信に成功しました
N (NO)	受信に失敗しました

  - ・受信に失敗している場合は、「電波を手動で受信する」の手順に従い、電波受信をしてください。
3. **Ⓐ ボタン**を押して終了する
  - 現在の時刻に戻ります。
  - ・ボタンを押さなくても、約 10 秒すると自動で現在の時刻に戻ります。

## 都市を設定する

- ・この時計では、表示中の都市によって、電波受信の受信局が異なります。ご利用の際は、都市設定にご留意ください。

1. りゅうずの位置を **1** にする
  - 秒針が動き、現在設定されている都市を指します。
2. りゅうずを回して都市を選ぶ
  - ・「都市名一覧」から選びます。
  - ・都市を変更することにより、その都市の時刻・日表示が表示されます。
3. りゅうずの位置を **0** にして、終了する
  - 現在の時刻に戻ります。

### 都市名一覧

略称と秒針の指す位置	都市名	時差	電波局
LON	0 秒 *ロンドン	0	ドイツ
PAR	2 秒 *パリ	+1	ドイツ
ATH	4 秒 *アテネ	+2	ドイツ◆
MOW/ RUH	7 秒 *モスクワ/ リヤド	+3	ドイツ◆
DXB	9 秒 ドバイ	+4	ドイツ◆
KHI	11 秒 カラチ	+5	中国◆
DEL	14 秒 デリー	+5.5	中国◆
DAC	16 秒 ダッカ	+6	中国◆
BKK	18 秒 バンコク	+7	中国◆
BJS	21 秒 北京	+8	中国
TYO	23 秒 東京	+9	日本
ADL	25 秒 アデレード	+9.5	日本◆
SYD	28 秒 シドニー	+10	日本◆
NOU	30 秒 ニューメア	+11	日本◆
AKL	32 秒 オークランド	+12	日本◆
MDY	35 秒 ミッドウェイ諸島	-11	アメリカ◆
HNL	37 秒 ホノルル	-10	アメリカ◆
ANC	39 秒 **アンカレジ	-9	アメリカ◆
LAX	42 秒 **ロサンゼルス	-8	アメリカ◆
DEN	44 秒 **デンバー	-7	アメリカ◆
CHI	46 秒 **シカゴ	-6	アメリカ◆
NYC	49 秒 **ニューヨーク	-5	アメリカ◆
SCL	51 秒 サンティアゴ	-4	アメリカ◆
RIO	53 秒 リオデジャネイロ	-3	アメリカ◆
FEN	56 秒 フェルナンド・デ・ノローニャ 諸島	-2	ドイツ◆
PDL	58 秒 *アゾレス諸島	-1	ドイツ◆

- ・\* / \*\* の都市では、サマータイム・標準時刻の表示が連動しています。
- ・一覧表の時差は、UTC (協定世界時) からの時差です。
- ・一覧表にない都市で時計を使用する場合は、同じ時差の都市を設定してください。
- ・時差は、国や地域の事情により変更される場合があります。
- ・◆の都市は受信範囲外であり、受信することはできません。(受信時には各局の電波を受信しようと動作します)
- ・電波の届きにくい環境では、電波を受信できないことがあります。

## 電波を手動で受信する（強制受信）

・受信が完了するまでに、2分から15分程かかります。

### 1. りゅうずの位置を **0** にする

### 2. **A** ボタンを2秒間以上押し続ける

秒針が「R (RX)」を指し、電波受信を始めます。受信が終了すると、秒針が通常の動きに戻ります。

受信に成功した場合：修正された時刻を表示します。

受信に失敗した場合：時刻は修正されず、現在の時刻に戻ります。

・受信を中断したいときは、**A** ボタンを2秒間以上押しします。

## サマータイムを設定する

サマータイムを行っている地域では、標準電波にサマータイム信号が含まれます。

### 1. りゅうずの位置を **2** にする

### 2. りゅうずを回して、サマータイム設定を変更する

設定	内容
SMT ON	サマータイムが表示されます。 電波を受信すると、サマータイム信号の有無によって、標準時刻 / サマータイムを自動で切り替えます。
SMT OFF	標準時刻が表示されます。サマータイム信号を受信しても、標準時刻表示のままです。

### 3. りゅうずの位置を **0** にして、終了する

## 時刻とカレンダーを手動で合わせる

・この時計のカレンダーは、うるう年を含む2100年2月28日まで、修正不要です。（パーペチュアルカレンダー）

### 1. りゅうずの位置を **2** にする

### 2. **A** ボタンを押す

秒針が0秒を指します。

### 3. りゅうずを回して、分を合わせる

・りゅうずを素早く回転させると、分針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。

### 4. **A** ボタンを押す

時が合わせられるようになります。

### 5. りゅうずを回して、時を合わせる

・りゅうずを素早く回転させると、時針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。

・日表示が切り替わったときが午前0時です。午前 / 午後を間違えないよう注意します。

### 6. **A** ボタンを押す

日表示が合わせられるようになります。

### 7. りゅうずを回して、日表示を合わせる

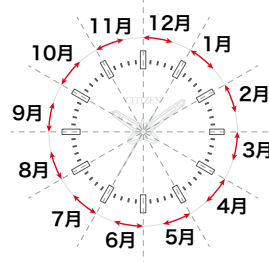
・りゅうずを素早く回転させると、日表示が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。

### 8. **A** ボタンを押す

現在設定されている年と月が、秒針で表示されます。

## 9. りゅうずを回して、年と月を合わせる

・月は、時刻の「時」の範囲で示されます。



・年は、うるう年からの経過年数で表示され、各月の範囲内での秒針の位置で示されます。

うるう年からの経過年については、サポートページに詳しい解説があります。

(例)2015年4月に合わせるときは

4月 → 4時の範囲

2015年 → うるう年から3年目



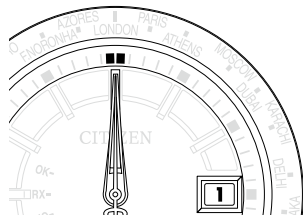
・りゅうずを素早く回転させると、秒針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。

## 10. 時報に合わせて、りゅうずの位置を **0** にする

秒針が動きはじめます。

## 基準位置を確認する

1. りゅうずの位置を **1** にする
2. **B** ボタンを 5 秒間以上押し続ける  
各針と日表示が動き、現在の基準位置を表示します。
  - 針と日表示が動いている間は、操作をすることはできません。
  - 正しい基準位置：  
すべての針が 12 時位置、  
日表示が「1」



現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、「基準位置を修正する」に従って、基準位置を修正します。

3. りゅうずの位置を **0** にして、確認を終了する

## 基準位置を修正する

1. りゅうずの位置を **1** にする
2. **B** ボタンを 5 秒間以上押し続ける  
各針と日表示が動き、現在の基準位置を表示します。
3. りゅうずの位置を **2** にする
4. **A** ボタンを押す  
時針がわずかに動きます。
5. りゅうずを回して、時針を「0 時」に合わせる  
  - りゅうずを素早く回転させると、時針が連続して回転します。りゅうずを少し回すと止まります。
6. **A** ボタンを押す  
分針と秒針が動きます。
7. りゅうずを回して、分針を「0 分」、秒針を「0 秒」に合わせる  
  - りゅうずを素早く回転させると、分針と秒針が連続して回転します。りゅうずを少し回すと止まります。
  - 秒針と分針は連動します。
8. **A** ボタンを押す  
日表示がわずかに動きます。
9. りゅうずを回して、日表示を「1 日」に合わせる  
  - りゅうずを素早く回転させると、日表示が連続して回転します。りゅうずを少し回すと止まります。
10. りゅうずの位置を **0** にして、終了する  
時刻表示に戻ります。

## オールリセットを行う

1. りゅうずの位置を **2** にする
2. **A** ボタンと **B** ボタンを同時に押す  
秒針が 0 秒の位置まで動き、時針と日がわずかに動いてオールリセットされます。

### オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、基準位置を合わせ直してください。その後、都市の設定を行い、手動で電波を受信して（強制受信）、時刻とカレンダーを合わせ直してください。